

東海支部
第1回イブニングセミナー
「特殊な土で造成された盛土が抱える地
震時のリスクと対策について」

開催日 令和7年7月2日（水）

主催 日本材料学会東海支部
期日 令和7年7月2日（水）
15:00～16:00

会場 名古屋大学 工学部3号館北館3階338号室
〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町
(名古屋大学東山キャンパス)

アクセス 地下鉄名城線名古屋大学駅下車 2 番出入口から徒歩3分

講師 名古屋大学 大学院工学研究科 土木工学専攻 地盤工学講座
准教授 酒井 崇之 先生

要旨 近年地震によって盛土の崩壊がいくつか発生している。2007 年、2024 年に発生した能登半島地震や 2009 年に発生した駿河湾沖を震源とする地震動については、火山灰質粘性土や泥岩など特殊な土で造成されており、このような盛土は地震に対してリスクがある。一方、2007 年の能登半島地震で崩壊した盛土を復旧した盛土は 2024 年の能登半島地震では軽微な変形に留まっていることから、復旧盛土を参考に対策工を考えることが重要である。そこで、特殊な土で造成された盛土の地震時の崩壊メカニズムや、その対策工に関する研究を行ったので、その件について報告する。

申込締切 令和7年6月25日（水）講演日の1週間前を予定
定員 30 名
参加費 無料

プログラム

15:00～15:05 開会の挨拶
15:05～15:55 講演
15:55～16:00 閉会の挨拶
(会員・非会員を問わず、どなたでも参加可能)

申込方法 E-mail にて「東海支部第1回イブニングセミナー参加希望」と記し、(1) ご氏名、(2) ご所属、(3) ご連絡先（電話番号、E-mail アドレス等）、(4) 日本材料学会正会員・学生会員・非会員（所属学協会）の別を明記の上、下記までご連絡ください。

〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町
名古屋大学工学研究科土木工学専攻
三浦 泰人
E-mail : t.miura@civil.nagoya-u.ac.jp
Tel : 052-789-4635

※ 参加申込みの際にお届けいただいた個人情報は、諸連絡、行事案内等の日本材料学会の事業運営のみに使用いたします。